

さぼーと

さぼーとは焼津福祉会の法人運営状況・各施設の活動内容等多くの方々に知っていただきたいという目的で創刊しました。これからも法人のさまざまな魅力と話題を発信していきます。



創刊号（平成5年9月号）
特集・施設紹介



平成8年11月号
特集・焼津福祉会創立20周年
記念行事



平成11年1月号
特集・福祉会アルバム



平成14年1月号
特集・「新年の抱負」など



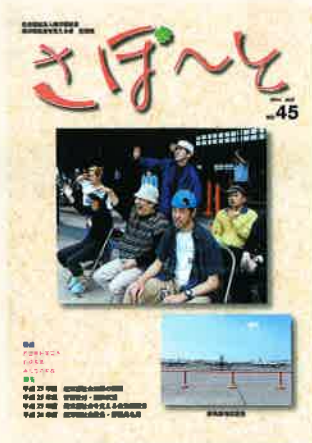
平成16年3月号
特集・「ウェルシップみおし」



平成20年7月号
特集・グループホーム
ケアホームスタート



平成24年1月号
特集・「はたらく」など



平成26年7月号
特集・「ゆりかもめ移転」など

し上げ、新年のごあいさつと致します。

今後とも、皆様方の変わらぬご支援をお願い申し上げます。

そして、地域で愛される福祉施設を目指すとともに、円滑な事業運営による法人経営の更なる健全化を目指し鋭意努力することにより、福祉の増進に寄与してまいりたいと考えております。

また、常に利用者の視点に立って、個人の尊厳を重視した処遇による障害者支援に取り組んでおります。

焼津福祉会では、そのような社会の実現に向け、利用者の皆様、安心して生活できるように、安心して通うことができるように、困った時にはいつでも相談に乗れるように体制づくりを行っております。

利用者の皆様が自立した社会生活を営むことができるようになること、また、様々な人たちが、地域社会の中で、共生していけるようになることは、家族や保護者にとって終生変わらぬ願いであると思っております。

このように福祉を取り巻く環境は、益々厳しさを増してきておりますが、法人と致しましては、今後も変わらぬ円滑な事業運営を目指してまいりたいと考えております。

利用者の皆様が自立した社会生活を営むことができるようになること、また、様々な人たちが、地域社会の中で、共生していけるようになることは、家族や保護者にとって終生変わらぬ願いであると思っております。

り、新たな決意で事業運営に取り組んでまいりますので、皆様方の一層のご支援・鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

さて、迎える平成二十九年は、社会福祉法人にとって、大きな変革の年になってまいります。社会福祉法の改正に伴う法人制度改革により、経営組織の見直しや地域における公益的な取り組みを行わなければならないなど、大きな改革を求められております。

このように福祉を取り巻く環境は、益々厳しさを増してきておりますが、法人と致しましては、今後も変わらぬ円滑な事業運営を目指してまいりたいと考えております。

利用者の皆様が自立した社会生活を営むことができるようになること、また、様々な人たちが、地域社会の中で、共生していけるようになることは、家族や保護者にとって終生変わらぬ願いであると思っております。



理事長 池ヶ谷 聡

平素より、社会福祉法人焼津福祉会の事業運営に對しまして、深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

平成二十九年の年頭にあたり、新たな決意で事業運営に取り組んでまいりますので、皆様方の一層のご支援・鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

さて、迎える平成二十九年は、社会福祉法人にとって、大きな変革の年になってまいります。社会福祉法の改正に伴う法人制度改革により、経営組織の見直しや地域における公益的な取り組みを行わなければならないなど、大きな改革を求められております。

大井川寮

連載

第二回 施設紹介



お茶の飲み比べをしました

平成3年7月に開所し、今年で25年目を迎えました。大井川寮は施設入所支援事業、生活介護事業、短期入所事業を実施しています。現在は男性26名、女性23名の計49名の利用者さんが大井川寮で暮らしています。利用者さんの食事・入浴・健康など、毎日快適、安全に生活ができるよう支援をしています。また、日中の活動では外出や余暇・作業等を提供しています。グループに分かれての外出では果物狩りやロープウェイの乗車体験、駿府匠宿での製作体験などに出かけています。



季節の花を活けました

その他クラブ活動ではクッキング、生花・茶道、メイクアップなどを実施しています。どの活動も「利用者さんによる自己決定」や「思い」を大切にしながら楽しい時間を過ごせるように工夫しています。



いちご狩り 甘くておいしいね

ゆりかもめ

ゆりかもめは、重度障害児者生活訓練ホームとして平成7年に田尻地区に開設されました。平成23年の東日本大震災以後利用者・保護者の皆様の願いが叶い平成26年2月に中新田地区に新築移転し、新しいスタートをきりました。現在では、26名の利用者さんが毎日利用されています。家庭的なあたたかい雰囲気の中で、様々な障がい特性にあったグループ分けをし、毎日作業や運動、個別の活動に取り組んでいます。利用者さんが生活しやすい環境を今後も提供し、充実した時間を過ごせるようにしていきたいと思っています。



自主製品作り(Aグループ)
ビーズストラップ製作中



運動(Cグループ)
富士見公園の歩行風景



作業(Bグループ)
作業風景

次回は、
慈恵園
すいせんです。
お楽しみに！

え
っ
て
ふ
り
か
50号

主な行事と出来事



写真3 ウェルシップみおし



写真2 ポプラ学園小運動会



写真1 焼津福祉会作品展

No. 1	3	6	10	13	16	19	No. 21	22	23	24
焼津福祉会法人事務局開局	第一回 焼津福祉会作品展	生活訓練ホーム「ゆりかもめ」開設	焼津福祉会創立20周年記念行事	ポプラ学園 小運動会	虹の家 豊田中学校文化祭出演	たけのご掘り招待(焼津市策牛)	デイサービスセンター「すいせん」開設	養護老人ホーム「慈恵園」受託運営開始	生活支援センター「わおん」開設	焼津市身体障害者デイサービスセンター「花・はな」受託運営開始
写真1	写真1			写真2						写真3
No. 25	27	28	No. 30	32	34	36	37	No. 41	42	44
通所授産施設「ワークすばる」開設	障害児放課後対策事業 障害児地域交流センター「色えんぴつ」開設	焼津福祉会ホームページ開設	焼津福祉会創立30周年記念式典	障害者自立支援法に基づく新事業体系への移行計画	地域生活を考える	生産活動・就労の取り組み	地域の方々との交流	自主製品紹介	災害に備えて	生活介護「ゆりかもめ」移転 新築
						写真4	写真5	写真6		
49	45	44	42	No. 41	37	36	34	32	No. 30	28
焼津福祉会創立40周年記念式典	生活介護「ゆたか」入浴サービス開始	生活介護「ゆたか」入浴サービス開始	生活介護「ゆたか」入浴サービス開始	自主製品紹介	災害に備えて	生産活動・就労の取り組み	地域の方々との交流	障害者自立支援法に基づく新事業体系への移行計画	焼津福祉会創立30周年記念式典	障害児放課後対策事業 障害児地域交流センター「色えんぴつ」開設
写真7						写真4	写真5			



写真7 ゆったり入れる機械浴



写真6 虹の家「パッチワークトート」



写真5 ゆたか 音楽療法



写真4 すいせん にんじんの皮むき

冬のお便り

すぴか



〈ふじのくに チーム輝き〉

10月16日に静岡駅コンコースの地下広場で開催された発表会“ふじのくにチーム輝き”にグループホームの利用者さん2名が出演しました。

昨年に引き続き、それぞれピアノ演奏とよさこいを披露しました。お客様から大きな拍手やおほめの言葉をいただくと、緊張していた2人の表情に笑顔が戻りました。

今後も利用者さんの思いに添えるよう支援していきたいと思います。

ゆたか

〈年納め会〉

12月16日に年納め会を行いました。一年の労をねぎらうと共に、利用者さん・保護者の方々・ボランティアさん達と親睦を深めました。マジックショーや職員による出し物・ピンゴゲームなどで盛り上がり、楽しい時間を過ごすことができました。今年も健康で、たくさんの笑顔が溢れる事を願います。



虹の家



〈成人式バッグ〉

虹の家では、焼津市の新成人の方たちへの記念品として、鯉縞の手提げバッグを製作しました。成人式の



思い出の一つとして、利用者さんたちが、ミシンを使って一つずつ丁寧に心を込めて作りました。



ぽぷら

〈もちつき会〉

12月16日のもちつき会では初めて経験する子どもも多く、「ドスン！ズシン！」と響く音にドキドキ、わくわくの様子。今度は自分の番だと先生やお母さんと一緒に杵を持ち、「ペッタン、ペッタン♪」と楽しんで、つきました。つきたてのおもちはやわらかく、美味しかったです！



日々前進!

ワークすばる

一般企業への就職を目指す就労移行支援事業で、吉田町の株式会社浜松ベジタブル静岡工場様に見学に行きました。衛生面に細心の注意を払いながら、多くの商品が生産されていく様子を見学しました。また社会人として働く心構えを丁寧に伝えていただき、とても有意義な時間をすごしました。就職に向かって、一歩ずつ着実に頑張っています。



花・はな

午後の活動では、総合福祉会館2階の機能回復訓練室で、希望する利用者さんが機能訓練を行います。顔の体操や筋肉弛緩運動の他、ボールやエアロバイク、平行棒等の器具を使った運動など、個々に合わせた訓練を行います。一人では飽きてしまう訓練も、仲間がいればお互いに励ましあい、楽しみながら頑張れるようです。



色えんぴつ

児童発達支援色えんぴつでは、子ども達がお母さんと離れ、週1～3日のペースで通所し、食事や排泄、大人や友達との関わり等、それぞれの目標に向かって毎日過ごしています。色えんぴつでの生活にも慣れ、所内にはみんなの笑い声が響き渡り、毎日とてもにぎやかです。一人ひとりがそれぞれのペースでできることが増えてきています。“できた”という体験を積み重ねることで、みんなの自信となり次のステップへつながって欲しいと願っています。



すいせん

すいせんでは自主製品として木工製品作りに力を注いでいます。今回、株式会社サンキ様より、“TIDWAY”というブランドから発表された新作バッグのハンドル部分の注文を頂きました。すいせんで作成したハンドルが素敵なバッグに仕上がりました。予約注文を受け、木工作業は大忙しですが、みんなで頑張っています。



慈恵園

感染症が流行する11～3月は、感染症予防対策を強化しています。ポスターや放送、職員による声掛けで注意喚起を徹底し、「手洗い・うがい・指消毒」を呼びかけています。特に食事前の手洗いは、少人数で入室し丁寧に時間を掛けて行います。毎日の心掛けで、感染症を防ぎ健康に過ごしていきたいと思います。



「焼津福祉会を支える会」だより 「支える会」にご理解とご協力を

「焼津福祉会を支える会」

会長 内田 一善

平成二十九年の新春にあたり、本年が皆様にとって良き年でありますことをお願いいたします。

私たち「焼津福祉会を支える会」は、焼津福祉会の事業に理解と関心を持つ方々により、後援活動を行っている会であります。

「支える会」では、毎年度、会費のうちの一定額を焼津福祉会へ寄附し、利用者の支援に役立てていただくほか、年二回、機関紙「さぼーと」を発行しております。

障がい者施設を取り巻く環境は、年々厳しさを増してきており、これからも支援の手がますます必要になっていくものと思います。

障がい者が自立して、共生で

きる地域社会の実現を目指すとともに、焼津福祉会の更なる発展のため、ご支援をいただきたく、「支える会」へのご入会をお願いするものであります。

なお、入会につきましては、皆様方のご意思によりまして、随時、ご入会をいただいております。是非、継続してのご入会をお願い申し上げます。

平成二十九年一月



第24回 焼津福祉会作品展のお知らせ

施設利用者の作品をより多くの皆様に見ていただきたいと思います。ぜひ、ご来場ください。

日時 平成29年2月16日～19日

場所 焼津市本町5-1-18

ふれあいギャラリー

内容 絵画・書・手工芸 など

時間 午前9時から午後5時まで
(最終日は午後3時まで)

連絡先 ぽぷら (TEL: 627-0600)



平成28年度 地域療育研修会のお知らせ

「みんなの学校」

～学校が変われば、地域が変わる そして、社会が変わる～

日時 平成29年2月4日(土)14:00～(受付 13:30～)

会場 焼津文化会館 小ホール

内容 様々な家庭環境に育った子どもたちの多様性を認め合い、地域の中で子どもたちを支えていく体制づくりを共に考える

講師 木村泰子さん (ドキュメンタリー映画「みんなの学校」のモデル大阪市立大空小学校初代校長)

申込方法 1月5日(木)から電話、ファックス、メールにて受付を開始し、定員300人に達し次第締め切り

主催 焼津市こども未来部こども家庭相談課
問い合わせ

児童発達支援センター ぽぷら

電話 054-627-0600 FAX 054-627-0635

メールアドレス yaz-popura@cotton.ocn.ne.jp

◆ 編集後記 ◆

新年あけましておめでとうございます。

昨年の法人創立40周年に続き、今回は「さぼーと」も記念すべき第50号を発行できました。様々な時代の変化の中、焼津福祉会は地域の皆様に支えられてここまで成長させていただけたものと、感謝の思いでいっぱいです。利用者さん一人ひとりの笑顔が、地域の皆様方へのお礼になると信じ、今後もニーズに合わせたサービス提供を目指していきたくと思います。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

この「さぼーと」をご覧いただいた皆様にとって、幸せな一年となりますようお祈り申し上げます。